

【出題ミスの具体的な内容】

第4問は、空欄に入る適切な語句を問う問題ですが、異なる語句が入る空欄に同一の番号(9)を付しておりました。

以下は、問題から該当の部分を抜粋し、加工したものです。

【試験問題の該当部分】

第4問 次の文章は、原子炉等規制法及び使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則の条文の一部である。文章中の□に入る適切な語句を番号とともに記せ。なお、同じ番号の□には、同じ語句が入る。また、同じ語句を複数回解答してもよい。

[解答例] ㉔—東京

<原子炉等規制法>

第五十一条の二十 廃棄事業者は、㉑に関して㉒を行わせるため、原子力規制委員会規則で定めるところにより、第二十二條の三第一項の核燃料取扱主任者免状を有する者その他の原子力規制委員会規則で定める資格を有する者のうちから、㉓を選任しなければならない。

2 (略)

<使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則>

第三十七条 法第四十三條の二十第一項の規定による保安規定の認可を受けようとする者は、認可を受けようとする事業所ごとに、次に掲げる事項について保安規定を定め、これを記載した申請書を原子力規制委員会に提出しなければならない。

一～四 (略)

五 使用済燃料貯蔵施設の㉕及び管理を行う者に対する㉖に関することであつて次に掲げるもの

イ (略)

ロ ㉗の内容に関することであつて次に掲げるもの

(1)～(3) (略)

(4) ㉙に関すること。

(5) (略)

ハ (略)

六～二十 (略)